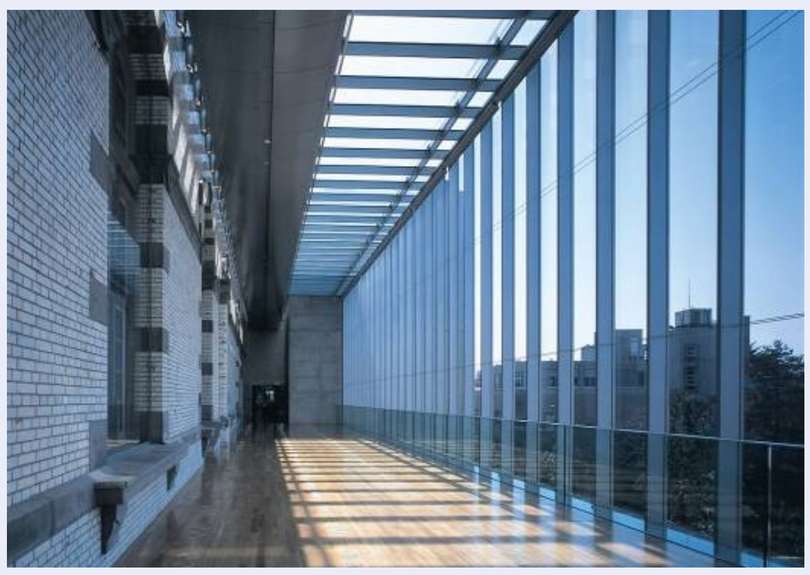
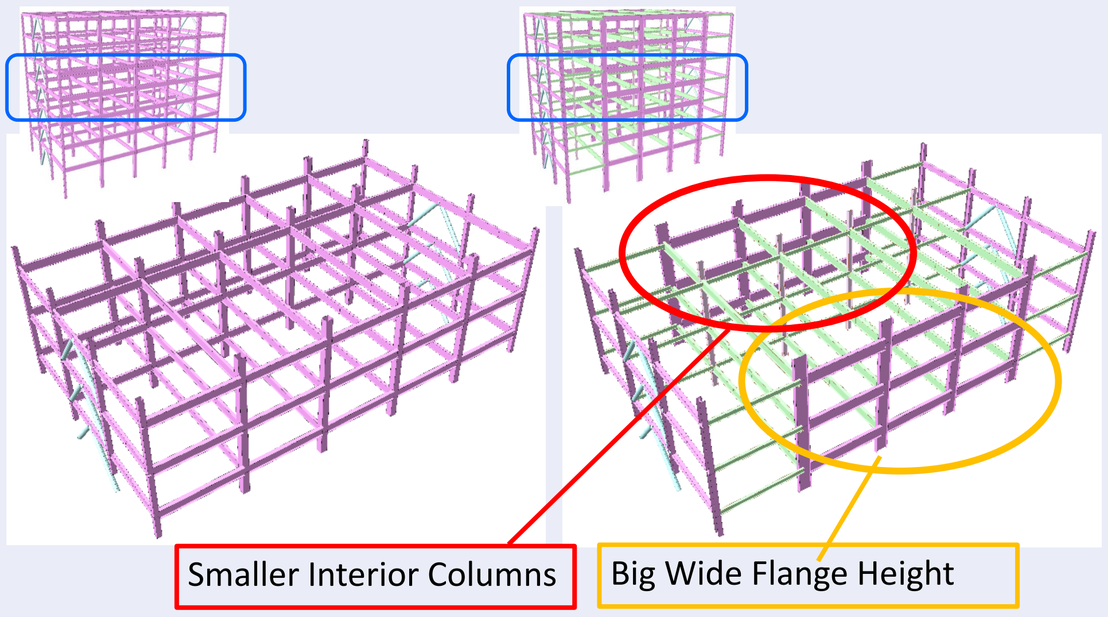
日本鉄鋼連盟・日本建築学会北海道支部構造専門委員会　共催

講演会「日本と米国の鋼構造設計について」

日時：2023年7月12日（水）　16:30～18:00
場所：北海道大学工学部　オープンホール

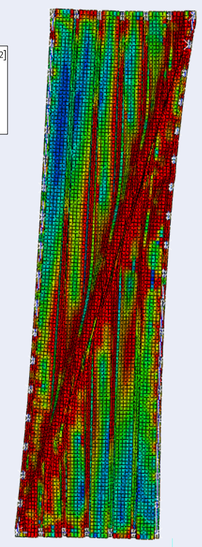


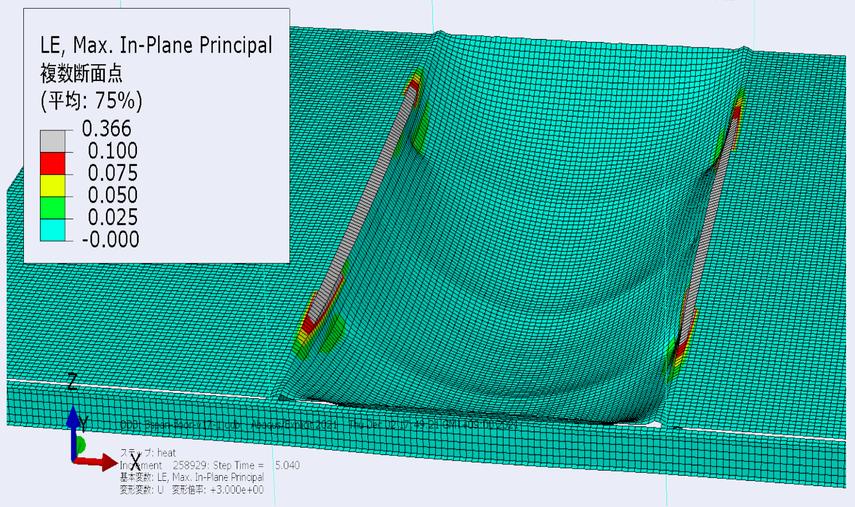












鋼構造建物の設計は、国や地域によって、考え方や方法および架構の形式など、様々な点で異なります。本講演では、日本と米国の耐震設計に着目して、両国の設計事例を通じて、違いを具体的に紹介します。最適化した日米の設計解同士の比較により、性能の違いや合理性を考えます。また、講演者が進めるその他の鋼構造に関する研究についても紹介します。

高木次郎 略歴
1995 京都大学工学研究科修了
同年 日建設計構造設計部
2000 Guy Nordenson and Associates (NY)
2003 Stanford大学土木環境工学科 (Ph.D.)
2007 ARUP Japan
2008 首都大学東京（現東京都立大学）



講演者：高木 次郎
東京都立大学　教授
構造設計一級建築士
米国構造技術士（P.E.）

TOKYO METROPOLITAN UNIVERSITY

HOKKAIDO UNIVERSITY FOUNDED 1876

問合先
北海道大学工学研究院　建築構造工学研究室
松井良太、岡崎太一郎
電話：011-706-6230